

平成26年度 第5回神岡地域協議会 会議録

1 日 時 平成27年1月28日(水) 午前10時から11時30分

2 場 所 神岡庁舎3階 大会議室

3 会議の次第

- (1) 開 会
- (2) 会長あいさつ
- (3) 支所長あいさつ
- (4) 会議録署名委員の指名
- (5) 議 題
  - 1) 地域枠予算事業について
    - ① 第4回地域協議会以降に実施された事業の進捗状況報告
    - ② 地域枠予算活用事業申請4件
  - 2) その他
- (6) その他
- (7) 閉 会

4 出席者氏名

出席委員(9名)

齊藤恵子、齊藤 劦、齊藤博伸、齊藤由紀、佐々木 徹、鈴木和栄、  
鈴木幸一、鈴木美保、中村淑子

事務局(5名)

支所長 伊藤利之  
市民サービス課長 齊藤博美 市民サービス課参事 豊島久子  
市民サービス課主幹 小田原一春 市民サービス課主席主査 鈴木圭子

5 欠席者氏名

欠席委員(7名)

石山美恵子、伊藤公仁、工藤昌子、黒川 茂、今野公行、齊藤 亘、  
佐々木康浩

6 会議録

- 豊島 参事 本日は、お忙しいところご出席いただきましてありがとうございます。  
定刻になりましたので、ただ今から平成26年度第5回神岡地域協議会を始めさせていただきます。  
最初に、鈴木会長からあいさつを申し上げます。
- 鈴木 会長 おはようございます。  
1月も終わりに近づきましたが、平成27年初めての顔合わせです

のでまずは、おめでとうございます。

今年は、降り始め雪が多く心配していましたが、雪寄せの回数も少なく高齢者にとっては大変うれしい冬となっております。このままの天候を期待しています。

いろいろ案件もございますので、皆さんからのご意見よろしく願います。

豊島 参事

ありがとうございました。

続きまして、伊藤支所長よりあいさつを申し上げます。

支所長あいさつ

おはようございます。本年度第5回目の地域協議会をお願いしましたところ、委員の皆様には何かとご多忙のところご出席いただきまして誠にありがとうございます。

さて、本日の協議会でご審議いただく案件は地域枠事業についてでありまして、地域枠予算活用事業が4件です。

それでは、前回11月17日以降の支所管内における主たる出来事について、いくつかご報告させていただきます。

最初に積雪状況でございます。ここ数年、大雪が続いておりましたが、1月28日現在の積雪深は、59cmとなっております。比較しますと、昨年は1m2cm、一昨年は1m52cmという状況でしたので、今年は昨年の半分くらいの積雪深となっております。累積降雪量は、今日現在3m53cm、昨年は5m19cm、一昨年は6m23cmとなっておりますので、今年は例年より少なめです。

市街地再開発事業につきましては、北街区分が完成し、昨年5月には大曲厚生医療センターがオープンしております。南街区につきましては、進捗率が病院の解体分も含めて12月末現在で22.5%、北街区分も含めた全体の進捗率は81.9%となっております。

南街区には、大曲商工会議所を中心とした事務所棟、そして立体駐車場が建設され、来年度中には、大曲駅周辺の区画整理事業の終了と併せ、全て完成する予定であります。

11月23日、第7回秋田あめうり節大会が改善センターで開催されました。一般の部には49名、年少の部には10名が参加し、盛会に行われております。

12月19日、第41回神岡自治会連合会によります対話集会在福祉センターで行われております。55名の参加でした。

6地区から要望事項が73項目、そのうち8項目について質疑応答が行われております。

1月5日、大仙市消防団出初式が市民会館で開催されました。

秋田県知事表彰有功賞を受章された、第5分団副分団長菅原隆弘さ

んをはじめ、22名の団員が表彰されました。

また、平成17年1月1日から無火災を継続中の第4分団が、優良分団として表彰されております。

昨年1年間の新入団員も紹介され、神岡地域では11名が加入しております。

以上、報告を申し上げまして挨拶とさせていただきます。

豊島 参事 このあと会議の議長は、大仙市地域自治区の設置等に関する条例第8条第4項の規定により、鈴木会長にお願いいたします。

鈴木 会長 それでは会議を始めます。  
本日、石山美恵子委員、伊藤公仁委員、工藤昌子委員、黒川 茂委員、今野公行委員、齊藤 亘委員、佐々木康浩委員から欠席の届けが出されております。

委員の2分の1以上の方が出席されておりますので、会議は成立していることをご報告いたします。

次に、会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員は、神岡地域協議会運営規定第7条第2項のより、9番 齊藤由紀委員と、15番 鈴木美保委員にお願いいたします。

それでは、議題の(1)に移ります。

議題(1) 地域枠予算活用事業についてです。申請内容につきまして、事務局から説明をお願いします。

【会議資料に基づき説明 小田原主幹】

- 旧北神小学校野球場本部冬囲い事業
- ふれあいサロン祭り

鈴木 会長 この事業内容につきまして、協議していきたくと思います。  
初めに「旧北神小学校野球場本部冬囲い事業」についていかがでしょうか。

齊藤 委員 旧北神小学校は、施設自体は音楽交流館となったわけですが、校舎周りはしんまちOBで管理をしながら、グラウンドを使わせていただいております。年間6回ほどですが、芝生の刈り込み、校舎周りの草刈り、野球場のネット、テントの設置や取り外し、また、野球場本部の冬囲い等です。数年前の暴風のため壊された部分を簡易の囲いで補っている状態ですが、建物を守るためには、それなりの囲いが必要です。その為の材料費でありますので、ご承認をお願いいたします。

鈴木 会長 いかがでしょうか。

【「異議なし」の声あり】

- 鈴木 会長            ありがとうございます。それでは、ふれあいサロン祭りについてはいかがでしょうか。
- 齊藤博伸委員        地域づくり補助金が70,264円となっております。内訳をみますと記念品代への支出もあります。景品代として地域枠予算の活用はいかがなものでしょうか。
- 齊藤   委員        実行委員から補足ですが、この行事は毎年、アトラクション、講演会、ビンゴゲームなど、参加された方が和やかに楽しんでもらえるような運営を心がけております。ボランティアで参加された小・中学生への記念品にも充てております。サロン祭り全体への地域枠予算の活用として承認していただきたいと思っております。よろしくお願いたします。
- 齊藤   課長        昨年初めて参加させていただきましたが、お年寄りの方たちが喜んで参加しておりました。実行委員会、社会福祉協議会の方たちが、一生懸命準備してくださっていました。どうしても家にこもりがちになる冬場にこのようなイベントはとてもよいと思って帰ってきました。
- 伊藤   支所長        この地域枠予算活用事業については、食糧費以外の物に充当するものとし、事業の主旨をご理解したうえで承認をお願いしたいと思っております。
- 鈴木   会長        一つの項目として捉えるのではなく、事業全体への地域枠予算活用事業としていかがですか。  
この他にありませんか。
- 佐々木 委員        この事業の見積書についてですが、申請団体はふれあいサロン祭り実行委員会ですが、見積書の宛名は社会福祉協議会になっております。見積書の宛名も実行委員会になるのではないのでしょうか。
- 齊藤   委員        ふれあいサロン祭りは、社会福祉協議会独自の事業でありますので、事務局が社会福祉協議会になります。アトラクションへの参加者や講師依頼、その他参加協力していただける方への連絡は全て社会福祉協議会で行っております。それらを実行委員会が、案を揉み直す、承認するといった流れであります。どうか内情をご理解いただきたいと思っております。
- 齊藤   課長        Ⅱ型事業ですので、最終的に請求書の宛名は大仙市宛てとなります。
- 鈴木   会長        よろしいでしょうか。  
なければ、この件につきまして承認よろしいでしょうか。

【「異議なし」の声あり】

鈴木 会長 ありがとうございます。  
次に市が事務局となる I 型事業について事務局から説明をお願いします。

【会議資料に基づき説明 小田原主幹】

- ささくら公園サクラ維持管理事業
- 第 29 回かみおか「まなびの集い」

鈴木 会長 ありがとうございます。事務局から説明をしていただきました。それでは、I 型事業について協議していきたいと思います。初めに「ささくら公園サクラ維持管理事業」についていかがでしょうか。

齊藤 委員 市の公園管理は、ほとんどが指定管理になっているわけですが、ささくら公園は指定管理にはなっていないのでしょうか。

伊藤 支所長 2 年前まで、指定管理となる団体から公園部分を管理していただいておりましたが、平成 25 年度からは、スポーツ施設のある公園は指定管理として認定を継続し、一般的な公園は市が直営管理となっております。現在、ささくら公園は支所で管理をしております。しかし、公園内にありますサクラの維持管理につきましては、業務委託料等の予算がついておらず、地域枠予算を利用させていただいております。

鈴木 会長 この事業は、継続ということですね。

小田原 主幹 テング巢病の程度により対応していきたいと思っております。1 年で対応しきれないため継続ということをお願いしたいと思います。

伊藤 支所長 他の地域より、サクラへの充当は多いかもしれませんが、例年同様の事業として活用させていただきたいと思います。

鈴木 会長 この件につきまして承認よろしいでしょうか。

【「異議なし」の声あり】

鈴木 会長 ありがとうございます。  
次は、「まなびの集い」についてです。いかがでしょうか。

【「異議なし」の声あり】

鈴木 会長 ありがとうございます  
次にその他を議題とします。事務局から説明をお願いします。

【会議資料に基づき説明 小田原主幹】

- 残月花火選手権大会の事業取り下げについて

- 鈴木 会長            ありがとうございます。これについてご意見ありませんか。  
なければ次に、前回協議会の時に回答を持ち越した項目について、事務局から説明があります。
- 齋藤 課長            前回の協議会に石山委員からご意見ありました「北檜岡公民館の案内看板設置について」今後の設置対応について説明させていただきます。  
前回の協議会后に、教育委員会と現場確認や協議を行いました、現段階では、看板設置が難しいこと、門柱がかなり古くなっていることなどからこの後、時間をかけて検討していきたい案件となります。
- もう1件ございます。12月19日、自治会連合会対話集会が行われました。その際に大浦地区から再三要望されておりますアンダーパスの注意喚起看板設置についてであります。  
地区からは、アンダーパス上の水路橋への看板設置要望がございましたが、「落下の危険性があるものは設置されない」という旨を伝えてあります。選択肢として、水路橋に直書き、もしくは、アンダーパス壁面の「この先交差点」の文字をもっと太字にして書き直す等、再検討をお願いしております。  
地区の回答によっては新年度の検討事項となりますが、看板設置工事が年度内に可能であれば、次回の地域協議会で看板設置経費の利用申請について協議していただきたいと考えております。
- 齋藤 委員            北檜岡公民館の門柱は傾いていて、その門柱を利用して、看板を設置することは不可能だと思います。また、すぐ前は県道、両隣は民家となっております。民家のお宅では、この門柱が邪魔になっているのではないかと見ております。
- 齋藤 課長            この間、教育委員会との話し合いでも、バス、除雪車が入る際は、無い方が便利ではないかと同じような話題となりました。
- 齋藤 委員            門柱の土台がしっかりしていないので、何をやっても耐久性がないと思われます。  
3町内で話し合う機会をもち、どのような方法が一番良いのか協議したいと思っておりますので、時間をください。
- 鈴木 会長            大浦の交差点は、事故が少なくなったのではないですか。
- 齋藤 課長            そうですね。市でも同じような回答を出しております。あの交差点を通る人は、そこが交差点だと分かっている人がほとんどで、バイパスが完成したことが大きく影響していると思われます。
- 鈴木 会長            地元の方たちが一番よく理解しているでしょうから、良い方法を協議していただくことにしましょう。

この機会ですから、何か協議事項はありませんか。

- 齊藤博伸委員      中川原のサクラは一昨年、鶯の被害により咲かなかったのですが、以前は、駆除していましたよね。
- 小田原 主幹      農林建設課の有害駆除担当から連絡ありまして、今年は、本日から1ヶ月間、県から許可をもらいました神岡地区の猟友会が駆除を行います。
- 鈴木 会長      その他にありますか。
- 齊藤 委員      リサイクル事業はいつ頃から始まったのですか。
- 小田原 主幹      リサイクル事業は、町民課で担当しておりました。当時は、町内会毎で活動していきまして、補助金の交付対象となっておりました。現在のリサイクル協議会を立ち上げたのは、合併後だと思っております。
- 齊藤 委員      役場時代の補助金は2円も交付になっていりましたが、大仙市となり、2円は支出できないということになり、自治会連合会でリサイクル事業を引き継いだ経緯があります。  
現在、リサイクル事業に参加する団体は、自治会連合会に加入していない団体も参加しております。リサイクル事業の補助金がリサイクル協議会に入り、それを各自治会へ振り込むという事務の流れであります。振込手数料もありますので、自治会連合会に属さない団体への振込もこちらで行わなければならない状態を、地域協議会へ相談したところ、事務手数料を賄ってくれるということで今に至っております。  
他団体も参加している近年は、自治会連合会がリサイクル協議会事務局になることに疑問を感じております。この機会に、この事業に参加している全団体から参加していただいて、今後の運営の仕方等を話し合う機会を作りたいと考えております。  
しかしながら、自治会連合会が事務局となりこの事業を進めていかなければならないとも感じておりますので、これまでどおり、手数料、運搬費などの補助をお願いいたしたく思います。
- 鈴木 会長      他にありませんか。  
なければ、これをもちまして本日の会議を閉じさせていただきます。
- 豊島 参事      大変お疲れ様でした。  
以上をもちまして、第5回地域協議会を終了いたします。  
本日は、ありがとうございました。

この会議録は、神岡地域協議会運営規定第7条第2項の規定により会議の次第を記載し、これに相違ないことを証明するために署名をする。

平成27年 3月26日

会議録署名委員 齊 藤 由 紀

会議録署名委員 鈴 木 美 保